

統合報告書2025でお伝えすること

未来を描くための6つの問い

ダイセキの目指す姿と企業価値向上に向けた取り組みをステークホルダー^{※1}の皆様により深くご理解いただくために、6つのポイントにまとめました。



01 ダイセキとは何者か？

知恵と工夫と行動力で
環境創造に挑み続ける企業です。

ダイセキは産業廃棄物リサイクルを通じて社会課題に応えてきた企業です。変化に柔軟な企業DNAと経営理念に基づく価値観を持ち、新たな挑戦と失敗から学び進化してきました。

Who We Are
イントロダクション > P.05 Our DNA



02 資源を活かすビジネスモデルとは？

廃棄物を資源として再生し、
社会に還元することで価値を創出します。

グループ内の連携と外部パートナーとのアライアンス^{※2}＝「オールダイセキ」により、廃棄物の回収・処理・リサイクル・再資源化を通じて環境保全・環境創造といったプラスの価値を生み出します。

Feature
特集 > P.15 ダイセキが挑む新たなビジネスモデル

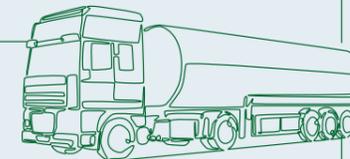
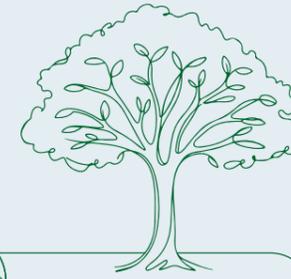


03 ダイセキが生み出す価値は何か？

環境に貢献する社会的価値と
自社の経済的価値です。

ダイセキはリサイクルに経済合理性を持たせ、廃棄物から新たな価値を創出します。産業と地域の環境保全・カーボンニュートラル推進・サーキュラーエコノミー実現といった社会的価値と、自社の収益向上という経済的価値を両立させています。

CHAPTER 01 How We Create Value
ダイセキの価値創造 > P.21 価値創造プロセス



100年続く企業への進化を支える投資戦略とは？

資金配分を通して、サーキュラーエコノミー型
ビジネスを確立します。

株主還元とのバランスを考慮した成長投資を実施します。将来のサーキュラーエコノミー事業に必要な技術・設備や人材、M&Aを含むアライアンスの強化に優先的に投資を行います。

CHAPTER 02 Strategy
成長戦略 > P.33 CFOメッセージ > P.37 人的資本

目指す将来像と、その実現に向けた成長戦略とは？

VISION2030を指針とした
各種戦略を策定し取り組みを進めます。

2030年度に売上・営業利益・ROEの目標達成と、サーキュラーエコノミー推進のリーディングカンパニーを目指します。最先端の顧客ニーズの深耕、M&Aやアライアンスにより技術・人材・領域を拡充し基盤を固めます。

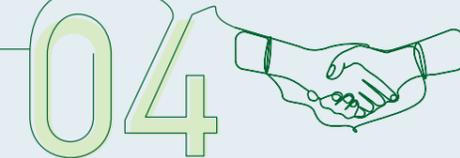
CHAPTER 02 Strategy
成長戦略 > P.31 長期経営ビジョン VISION2030

ダイセキの強みを、どう維持・発展させていくのか？

個々の強みを掛け合わせ、
循環させることで強化します。

製造業や建設業等を支える広い顧客基盤、全国ネットワーク、技術と営業を融合した提案力、多様な廃棄物・ニーズへの柔軟な対応、「オールダイセキ」によるグループ内の連携と外部パートナーとのアライアンスが強みです。これらの組織的・人的な強みを強化します。

CHAPTER 01 How We Create Value
ダイセキの価値創造 > P.27 5つの強み



※1 ステークホルダー:企業の活動によって影響を受ける人や組織のこと
※2 アライアンス:複数の組織が特定の目的のために協力関係を結ぶこと

Who We Are

イントロダクション

- ステークホルダーの皆様へ 01
- 統合報告書2025でお伝えすること 03
- Our DNA 05
- At a glance 07

CEO Message

- 社長メッセージ 09

Feature

特集

- ダイセキが挑む新たなビジネスモデル 15

CHAPTER 01 How We Create Value

ダイセキの価値創造

- 価値創造の歩み 17
- ダイセキを取り巻く外部環境 19
- 価値創造プロセス 21
- バリューチェーンにおける強みと提供価値 23
- 成長を支える資本 25
- 「オールダイセキ」を支える5つの強み 27
- マテリアリティ 29

CHAPTER 02 Strategy

成長戦略

- 長期経営ビジョン VISION2030 31
- CFOメッセージ 33
- 人的資本 37
- ダイセキグループの事業 39

CHAPTER 03 Governance

成長を後押しするガバナンス

- 社外取締役座談会 43
- 役員一覧 47
- コーポレート・ガバナンス 49
- リスクマネジメント 52
- コンプライアンス 53

Data section

データセクション

- 財務データ/非財務データ 55
- 株式関連情報/会社情報 57

報告対象範囲等

● 報告対象範囲

ダイセキグループ全体の価値創造活動、事業活動、サステナビリティ活動を対象にしています。

● 報告対象期間と期間中発生した組織の重要な変化
2024年度(2024年3月1日~2025年2月28日)。ただし、一部、対象期間外の活動・実績にも言及しています。期間中における組織構造や株主構成、事業内容等に関する重要な変化はありません。
発行日:2025年7月31日

📄 ダイセキのコーポレートサイトに移動します。